

2018年

アベ9条改憲を許さず

市民とともに、松戸市政変革の年に!

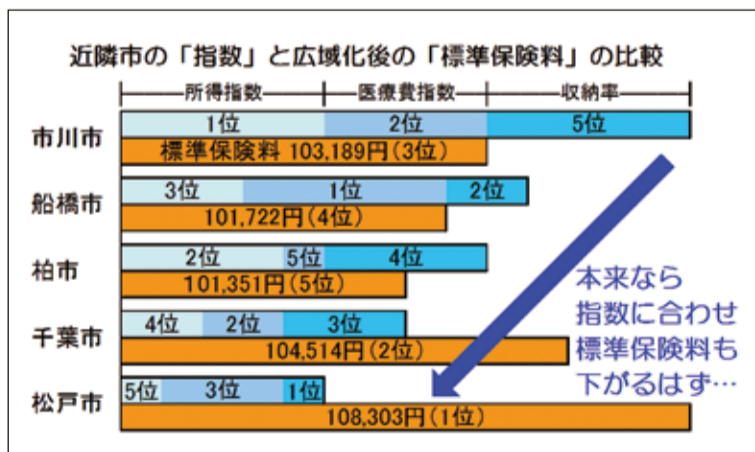


安倍首相は年頭、改憲への異常な熱意を表明しました。まさに2018年は憲法改悪阻止に向けて正念場の年です。また新年度予算では、防衛費が5兆円をこえ「歯止めのない」軍拡に踏み出す一方、所得税増税、医療・介護・生活保護など社会保障改悪が加速化され、格差と貧困の拡大は限界まで来ています。そんな中、松戸では6月に市長選、11月には市議選があります。憲法が暮らしに生きる政治の実現のため、皆さんと力を合わせて頑張ります。

国保論議に決着

—公約通り、国保料引き下げを!

4月から国民健康保険が県の事業になり、「標準保険料を県が決める」こととなります。この標準保険料は、各市の「所得」「医療費」指数や「収納率」をもとに決められます。松戸市と近隣4市の各指数と標準保険料をグラフ化したものが下表です。



「一般会計繰入金」を投入し、保険料の軽減努力をしていました。ところが松戸市は2016年3月議会よりこの努力を凍結、日本共産党は粘り強く再開を求めてきました。

広域化では「努力をしてきた市ほど標準保険料が安くなる」という仕組みになったため、国保料引き下げを公約した市長が、市民の願いに背き「努力を凍結」したことで、広域化後は市民に「一番高い国保料」という負担をもたらすこととなります。この責任は重大であり、今すぐ公約実現に踏み出すべきです。

2年半にわたった国保料の引き下げをめぐる党と市長の論戦に決着が付きしました。

通常、所得や医療費指数が低い（また収納率が高い）ほど比例して保険料は安くなり、松戸が一番安くなるはずですが、県の試算は「松戸がダントツで高い」という驚きの結果でした。

日本共産党はこの要因を分析、議会質問で解明しました。

これまでこの5市は

政治資金

市長のパーティーへの業者参加

談合の温床を断ち、範を示すべき

リニア関連の大規模談合が問題となった昨年末、松戸でも稔台の排水工事で談合が発生し、市内業者が「指名停止処分」を受けました。市長は年2回「政治資金パーティー」を開催し、3年間で約1373万円を集めました。ここに市の公共事業を請け負う「指名業者」が参加しているかが問題となりました。

市長は「今後、指名停止となった事業者の参加はお断りする」と答弁しましたが、それ以外の指名業者の参加は否定しませんでした。職員倫理規定は、職員が「職務外で、公共事業を請け負う業者と飲食すること」を禁止しています。これはその場が、官製談合の温床となるからですが、市長は対象外です。

市民の目に「癒着」と映りかねない市内業者からの資金集めは厳に慎むべきと求めました。

まつど民報

【市政報告】

ご意見・お問い合わせはホームページから

日本共産党松戸市議団 検索

2018年1・2月号
日本共産党松戸市議団
TEL 047(366)7403
FAX 047(366)5915



どうぞあなたのご意見・ご要望をお寄せください

この議会報告は、政務活動費により発行されています

2017年 12月議会 **生存権** **平等権** **幸福追求権**

憲法の視点から暮らしを守る積極提案

日本共産党

12月議会では、「経費節減として市民課窓口業務の委託化を提案しながら、市長・議員のボーナスを増額することに市民理解は得られない」「保育の安上がり競争を加速させる企業主導型保育事業は問題」など市民の立場で論戦し、また市民の声を国へ届けるべく提出した5本の意見書案のうち4本が他党との共同提案となるなど野党共闘もすすめました。(主な採決結果は下の一覧をご覧ください)

自衛隊明記の本音は「国防軍」創設！ 改憲反対の陳情採択に全力

「活かせ9条松戸ネット」から提出された「日本国憲法第9条に『自衛隊の保持』を明記する『改憲』を行わないよう」求める陳情は、野党+無所属の13人が賛成しましたが、自民・公明などの反対で否決されました。

国の憲法審査会が視察したイギリスの下院委員長から「自衛隊の明記によって、防衛だけでなく攻撃もできるようになるということか」という率直な質問が寄せられ、時事通信の昨年末の世論調査では「改憲に反対」「改憲を急ぐことに反対」が合わせて7割にのぼり、「賛成」の2割を圧倒しています。自民党の論点整理で一つにまとめきれず両論併記された、「9条2項削除による国防軍創設」も「1項、2項を維持した上での自衛隊の明記」も目的は同じです。自衛の名目による海外での武力行使を可能とする改憲を許すか否かが今の議論の本質です。本当のねらいを隠し強引に改憲に突き進む安倍政権に地方議会から市民の意見を届けることこそ重要です。

放課後児童クラブ—環境の充実と自主的活動の保障を



宇津野 ふみゆき
うつの 史行
教育環境常任委員

放課後児童クラブは法人の自主運営に補助金を出す仕組みから「委託化」への移行が検討されています。「委託化」にあたっては市の管理強化ではなく、クラブの自主的活動を保障すべきと訴えとともに、高学年の週1~3日の利用など一時保育の制度化や多人数問題の解消など、環境の充実を求めました。

その他の質問項目

- 高齢者の「終活支援」の制度化を
- 市内公共事業の「官製談合」について
- 生活保護受給者の介護サービス利用の保障を
- 広域化後の国保料引き下げを

中学生平和大使を平和教育に活かさせ！

平和大使の長崎派遣は、若い世代が戦争の悲惨さと平和の尊さを学ぶ貴重な機会であり、各学校でその経験を平和教育に活かすよう求めました。教育委員会は「大使の経験を他の生徒にも広げられるよう環境づくりを進めることが大切」と答弁。平和大使報告集の増冊も求めました。



ひらた 平田きよみ
教育環境常任委員

その他の質問項目

- 主権者を育てる政治教育の充実を
- 学校規模の適正化へ学区や選択制の見直しを
- 六実高柳老人福祉センターの浴室は存続せよ
- ヒバクシャ国際署名に市は具体的な取り組みを

矢切耕地と斜面林一体の景観は松戸の宝

矢切観光拠点開発や、外環道の開通に伴う矢切耕地への巨大物流倉庫進出の声が聞こえています。松戸の貴重な斜面林と景観が損なわれるとの危機感を訴えた質問に対し、市は「緑地や農地を守る法制度の適応などあらゆる可能を生かして保全に努める」と表明しました。



たかはし 妙子
高橋たえ子
建設経済常任委員会

その他の質問項目

- 古ヶ崎南小学校跡地活用について
- 納税・換価の猶予制度の周知を
- 4月からの介護保険「改正」の影響について
- 寝たきり高齢者の入院時の紙おむつ代の助成を

馬橋駅東口へのバス乗り入れ(交通広場)を本気で進めよ！

日本共産党が提案したコミュニティバスが12月16日から運行を開始しました。更なる充実に向け、住民の悲願である馬橋駅東口のバス乗り入れの質問には、「駅に近いバス回転場所の確保に向けて今年度内に地権者の意向を把握する」と答弁がありました。



やまぐち まさこ
山口 正子
健康福祉常任委員

その他の質問項目

- 待機児童解消策と保育士確保について
- 土曜日保育体制の改善を
- 防災訓練と避難所開設の取り組みについて

適切な障害認定で認知症の方の負担軽減を

認知症は身体的に元気な方も多く、介護度は低く認定されがちです。「認知症の方への精神障害者手帳の発行は可能か」との質問に、「生活に重度の支障があれば、年齢を問わず発行する」と答弁。医師や地域包括支援センターからの適切なアドバイスを求めました。



たかぎけん 高木健
総務財務常任委員

その他の質問項目

- 北部市場の跡地について
- 住宅リフォーム助成制度の実施を
- 民生委員協力員制度の導入を
- 奨学金返済の支援制度を
- 障害者支援について
- バリアフリーのまちづくり促進を

12月議会のおもな議案に対する各党派の態度

あなたの気持ちにぴったりの党派・議員は？

12月議会で審議された31件の議案、陳情、意見書、付帯決議に対して、26件に賛成、5件に反対しました。

2017年12月市議会 主な審査結果一覧表	結果	会派	日本共産党	政策実行フォーラム	市	無所属	公明党					まつど自民					市民クラブ																					
							宇津野史行	高橋妙子	高木健	山口正子	平田きよみ	二階堂剛	関根裕二	原裕	谷口薫	D E L I	増田薫	山中京博	大橋信三	箕輪秀三	桜井正美	城所伸之	石川英一	高橋公明	伊藤公幸	飯沼由美	織原智尚	諸角智尚	鈴木麻理	松尾尚	岩瀬由理	杉山由祥	石井大介	鈴木勝雄	張勝	田勝	平林康	小沢俊
一般会計補正予算(市民課窓口業務の委託化)	一般議案	可決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
市長・特別職と議員の給与に関する条例(ボーナス増額)	一般議案	可決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
市税条例の一部改正(企業主導型保育や軽自動車の購入推進など)	一般議案	可決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
憲法9条への自衛隊明記に反対する陳情	陳情	不採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
消費税10%への増税に反対する意見書	意見書	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
「働き方改革」推進法案の提出をやめるよう求める意見書	意見書	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
障害児者の生きる基盤となる「暮らしの場」の整備を求める意見書	意見書	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
原子力発電所の再稼働中止を求める意見書	意見書	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
普天間飛行場の撤去、辺野古新基地建設の中止を求める意見書	意見書	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

党派名の略称：市→市民力 ※：議長のため採決には加わらない <敬称略>

●あなたのご意見をお寄せください。電話、FAX、メールのあて先は表面にあります。●